

職能科通信 40号

2018年6月発行 職能科通信

検索

〒243-0121
神奈川県厚木市七沢 516
神奈川県リハビリテーション病院
職能科
TEL&FAX 046-249-2575

新年度を迎えて

昨年12月に新病院がオープンし、きれいになった病院で、人事異動による新体制（写真1）のもと新年度が始まりました。今年度も、当病院に入院されております患者さん及び外来患者さん、七沢自立支援ホームの利用者さん、そして神奈川県民の皆様や地域の医療機関・支援機関の方々に、医療機関の立場で職業リハビリテーションサービスを提供します。



写真1 職能科職員

支援については、担当医からの訓練指示書（処方）により、職能評価を踏まえ、目標別に「就労支援部門」「能力開発部門」にて支援をさせていただいております。サービスの質の向上に向けた研鑽を行ってまいりますので、今後とも、ご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。（松元 健）

平成29年度の支援のまとめ

平成29年度は担当医からの訓練指示書（処方）533件を受け支援を行いました。所属別内訳は、外来45%、入院51%、七沢自立支援ホーム4%でした。実人数441人の障がい別内訳では、外傷性脳損傷・脳血管障がい・脳疾患など脳損傷の方が約80%、脊髄障がい・その他（難病など）の方は約20%でした（図1）。また、就職・復職をされた方は57名でした（表1）。（松元 健）

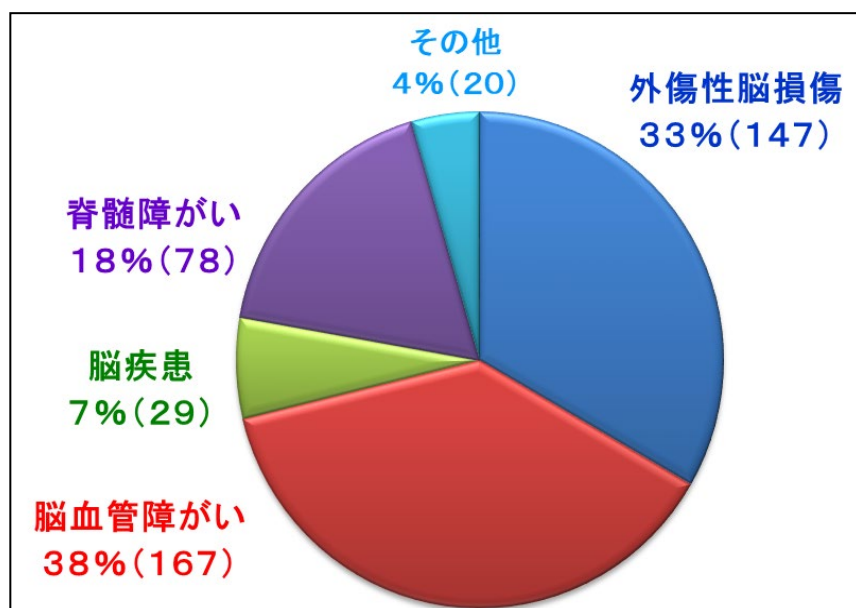


図1 平成29年度利用者(441名)の障がい分類

表1 平成29年度の就職者数

就職形態	人数	外傷性脳損傷	脳血管障がい	脊髄障がい	脳疾患	知的障がい	その他			
新規就労	10名	3	6	1	0	0	0			
		復職	41名	7	25	6	3	1		
				自営	6名	3	1	1	0	1
						3	1	0	1	
						7	25	6	3	1
						3	1	1	0	1
		57名								

職能科 就労支援部門での支援について

就労支援部門では、入院及び外来患者さん、七沢自立支援ホーム利用者さんの復職・就労支援を行っています。昨年度までは5名のスタッフ全員が職業指導員の配置でしたが、今年度から職業指導員4名に作業療法士1名を加えた5名のスタッフ配置で支援を行っています。（職能科におけるOT配置に関しては次号以降で詳しく紹介いたします。）

対象となる疾患は、大きく分けると外傷性脳損傷の方(33%)、脳血管障害の方(38%)、脊髄損傷の方(18%)で9割を占めています。そのほかに難病や脳疾患、低酸素性脳症、脳炎後遺症の方もいらっしゃいます。これまでは、5名のスタッフが疾患の区別なく担当しておりましたが、今年度からは疾患別のケース担当制として、主担当・副担当の2名担当で支援を行う体制へと変更いたしました。外傷性脳損傷・脳血管障害の方の就労支援、重度身体障害の方への在宅就労支援は、職能科の支援の柱となるものであり、より質の高い支援が提供できるよう努力を重ねてまいりたいと考えています。（今野 政美）

職能科 能力開発部門での支援について

能力開発部門では、復学や退院後の在宅生活における日中活動への移行、地域活動センター等の地域の諸活動施設に向けての準備をする場所としても活用して頂いております。

入院から必要に応じて外来まで、様々な障害をお持ちの方に、ご本人様のニーズに合わせて日中活動の組み立ての一助と成る様に、主治医の方針の元、ご本人様とご相談させていただき、訓練課題をご提案・ご提供させて頂いております。

特に高次脳機能障害をお持ちの方には、生活のリズムを整える上で、日中活動の組み立てがとても大切になってまいります。

それには日中活動として、『身体や認知の機能的に』・『体力的に』・『モチベーション的に』等様々な側面に配慮して取り組める訓練課題・訓練環境をご提案・ご提供させて頂く必要があります。

昨年末に新しい訓練室に移り、新しい年度をスタートした今年、設備や訓練課題もご本人様のニーズにお応えしながら進められるように整える事ができました。

より良いリハビリにつながるように、より良い支援を提供してまいりたいと思います。今年度もよろしくお願い致します。（山本 和夫）

新任職員の紹介

OT科より 安河内奈々さん、総合相談室より 鈴木才代子さん、受託評価担当 田中ひとみさん（5月～10月まで）が着任しました。よろしくお願い致します。

